

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和03年10月05日

計画の名称	笑顔と元気！！住むなら かしば を実現する下水道整備(第2次)															
計画の期間	令和02年度 ~ 令和02年度 (1年間)												重点配分対象の該当			
交付対象	香芝市															
計画の目標	将来においても「住み続けたい」「住んでみたい」と思えるまちとなることを目指し、計画的に下水道整備を行い、「笑顔」と「元気」のある活力あふれるまちづくりを進める。															
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		850	A	850	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2		R2
1	公共下水道処理人口普及率を72.7%から74.1%へ増加させる。			
	公共下水道処理人口普及率	73%	%	74%
	下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人) × 100(%)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	香芝市	直接	香芝市	管渠（ 汚水）	新設	第二処理区(第1,2,2-1,4, 5,6処理分区) 汚水管渠	汚水管 Φ200～300mm L 1. 6km	香芝市	■					310		-
	A07-002	下水道	一般	香芝市	直接	香芝市	管渠（ 汚水）	新設	第二処理分区(第3処理分 区) 汚水管渠	汚水管 Φ200～800mm L 3. 2km	香芝市	■					540		-
											小計						850		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
庁内の公共下水道事業関連部署により、事業実施状況・指標の達成状況の確認及び評価を実施	令和３年度
	公表の方法 市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	汚水管渠の整備を促進したことにより、下水道処理人口普及率が２％増加し、良好な水循環の整備を図る目的を達成することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後も引き続き、汚水管渠整備を促進し、下水道処理人口普及率を向上させ、公共用水域の水質保全と快適な生活環境の改善を図る。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	公共下水道処理人口普及率		
	最 終 目標値	74%	事業期間内に完了し目標値が達成された。
	最 終 実績値	75%	